



## 平成24年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年9月5日

上場取引所 東

上場会社名 巴工業株式会社

コード番号 6309 URL <http://www.tomo-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 塩野 昇

問合せ先責任者 (役職名) 経理担当取締役

(氏名) 前田 夏彦

TEL 03-5435-6512

四半期報告書提出予定日 平成24年9月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年10月期第3四半期の連結業績(平成23年11月1日～平成24年7月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年10月期第3四半期	30,670	△5.2	1,616	△24.6	1,737	△23.4	1,113	△16.1
23年10月期第3四半期	32,342	12.1	2,144	20.6	2,267	24.3	1,327	22.0

(注) 包括利益 24年10月期第3四半期 1,124百万円 (△17.1%) 23年10月期第3四半期 1,357百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年10月期第3四半期	111.58	—
23年10月期第3四半期	133.04	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年10月期第3四半期	32,948	22,087	66.3
23年10月期	32,702	21,329	64.5

(参考) 自己資本 24年10月期第3四半期 21,840百万円 23年10月期 21,090百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年10月期	—	0.00	—	40.00	40.00
24年10月期	—	0.00	—	—	—
24年10月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年10月期の連結業績予想(平成23年11月1日～平成24年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,900	1.2	2,500	3.3	2,590	△0.2	1,630	△44.1	163.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年10月期3Q	10,533,200 株	23年10月期	10,533,200 株
② 期末自己株式数	24年10月期3Q	554,547 株	23年10月期	554,501 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年10月期3Q	9,978,673 株	23年10月期3Q	9,978,734 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。尚、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

尚、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
(4) 追加情報.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	11
(5) セグメント情報.....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	11
4. (補足情報) 海外売上高.....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

## 【全体業績】

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、輸出の伸び悩み等を受けて生産水準が横ばい傾向となったものの、東日本大震災を巡る復興需要が緩やかに広がり、また、個人消費も緩慢ながら改善方向への経過を辿るなど、総じて景気回復に向けた動きが続く情勢となりました。

このような中、当該四半期連結累計期間に係る当社グループの売上高は、機械製造販売事業の国内官需向け装置・工事売上と中国向け機械・装置売上の減少、並びに化学工業製品販売事業に係る国内合成樹脂分野と同工業材料分野の販売額減少から、前年同期を5.2%下回る30,670百万円に止まる結果となりました。また、当該期間の利益については、機械製造販売事業が減収を主因として減益となったのに加え、化学工業製品販売事業の中国深圳におけるコンパウンド事業が損失を計上したことなどを受けて、グループの連結営業利益は前年同期を24.6%下回る1,616百万円となりました。同経常利益に関しては、為替差益が増加する一方で化学工業製品販売事業に纏わるデリバティブ評価益の反動減があつて、当該累計期間の実績は前年同期比23.4%減の1,737百万円となっています。尚、平成23年12月における税制改正の公布を受けて法人税等の実効税率が引き下げられることとなったため、繰延税金資産・負債の再評価によって法人税等調整額が102百万円減少し、これが累計の連結四半期純利益を同額嵩上げする要因となりました。以上により、同四半期純利益は前年同期を16.1%下回る1,113百万円となっています。

## 【セグメント別業績】

## (機械製造販売事業)

機械製造販売事業では、北米の油井掘削向け遠心機械やその他海外向け部品の販売が伸長しましたが、国内官需向けの装置・工事売上と中国向けの機械・装置売上が大きく減少し、当該累計期間の連結売上高は前年同期を16.0%下回る8,431百万円に止まりました。こうした売上高減少要因の中では、国内官需向け装置・工事売上の落ち込みが取り分けて大きく、その大半は、前年同期の大規模下水処理施設再構築案件に係る装置販売他の反動減によるものとなっています。また、中国向け販売の減少に関しては、塩ビプラント用遠心機械と太陽電池製造用途の砥粒回収装置が引き続き不振の主因となりました。売上総利益率は、国内官需向けの低下を海外向けの改善が補う形となりましたが、事業全体の売上高減少を背景に連結営業利益も前年同期比38.8%減の680百万円となりました。

## (化学工業製品販売事業)

化学工業製品販売事業では、香港の高機能樹脂や成形機販売ビジネスが伸びを示した反面、国内における樹脂原料と建材・ガラス用途向け添加材等工業材料の販売が落ち込み、全体の連結売上高は前年同期を0.3%下回る22,239百万円となりました。尚、第2四半期迄特に低迷

状態にあった国内の電子材料分野に関しては、半導体製造用途向け消耗品と関連機器の販売が増加に転じ、事業の減収額を緩和する要因となっています。利益の面では、電子材料分野の増収効果や化成品分野他の売上総利益率改善があったものの、国内全般に販売費が増加しており、加えて、中国深圳のコンパウンド事業が汎用樹脂を中心に採算割れとなったことが大きく影響して、全体の同営業利益は前年実績を9.3%下回る936百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### 【資産、負債及び純資産の状況】

当第3四半期連結会計期間末の資産は、株価低迷による投資有価証券の評価減などにより固定資産が僅かに減少しましたが、機械製造販売事業に係る原材料在庫の増加を主因として流動資産が増大し、結果、全体では前連結会計年度末（平成23年10月末）の残高を245百万円（0.8%）上回る32,948百万円となりました。

一方で負債は、賞与引当金と未払法人税等の大幅減を受けて流動負債が減少したのに加えて、法人税制の改正に起因する繰延税金負債の減額処理により固定負債も減少したため、全体で前連結会計年度末比511百万円（4.5%）減の10,861百万円となりました。

また、純資産については、配当金の支払399百万円があったものの、累計の四半期純利益が1,113百万円となった上、その他の包括利益累計額等もやや増加したことから、合計で前連結会計年度末の残高を757百万円（3.6%）上回る22,087百万円となりました。

以上のとおり、負債の減少に対して純資産は増加しており、これにより、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して1.8ポイント上昇して66.3%となっています。

### 【キャッシュ・フローの状況】

当第3四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて3,468百万円減少して3,828百万円となりました。ここに至る当第3四半期連結累計期間中のキャッシュ・フローの状況とその変動要因は以下のとおりです。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

棚卸資産が334百万円増加し、また、法人税等の支払額と賞与引当金の減少額が夫々1,088百万円と402百万円に及びましたが、税金等調整前四半期純利益が1,755百万円となっており、ここに仕入債務の増加426百万円などがあって、全体では613百万円の収入となりました。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

定期預金への純預入3,600百万円を行った他、有形・無形固定資産の取得が362百万円となったことなどから、全体で3,947百万円の支出となりました。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

長・短期借入金が207百万円増加したものの、配当金の支払399百万円が大きく、全体では164百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月29日の「業績予想の修正に関するお知らせ」によって公表した平成24年10月期通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,296,554	7,428,404
受取手形及び売掛金	12,478,424	12,505,991
商品及び製品	3,506,696	3,114,233
仕掛品	1,029,443	1,124,626
原材料及び貯蔵品	630,324	1,305,089
繰延税金資産	634,782	402,350
その他	236,706	184,795
貸倒引当金	△21,322	△10,635
流動資産合計	25,791,609	26,054,856
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,328,168	2,337,226
減価償却累計額	△1,344,589	△1,398,120
建物及び構築物 (純額)	983,579	939,105
機械装置及び運搬具	3,395,764	3,606,923
減価償却累計額	△2,662,256	△2,799,788
機械装置及び運搬具 (純額)	733,508	807,134
土地	922,024	922,024
リース資産	71,702	40,902
減価償却累計額	△52,851	△32,665
リース資産 (純額)	18,850	8,237
建設仮勘定	2,545,240	2,524,837
その他	990,168	1,014,022
減価償却累計額	△924,338	△953,332
その他 (純額)	65,830	60,689
有形固定資産合計	5,269,032	5,262,029
無形固定資産		
投資その他の資産	65,585	135,746
投資有価証券	665,846	625,249
差入保証金	364,657	356,332
繰延税金資産	33,143	29,515
その他	591,086	532,480
貸倒引当金	△78,405	△47,870
投資その他の資産合計	1,576,328	1,495,708
固定資産合計	6,910,947	6,893,483
資産合計	32,702,557	32,948,339

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,485,604	6,983,162
短期借入金	534,045	718,009
リース債務	14,556	8,760
未払金	577,728	475,564
未払法人税等	555,402	33,439
前受金	461,243	507,907
賞与引当金	1,084,618	682,854
役員賞与引当金	61,776	54,426
製品補償損失引当金	281,546	219,259
その他	270,113	240,763
流動負債合計	10,326,636	9,924,146
固定負債		
長期借入金	—	44,283
リース債務	7,992	1,807
退職給付引当金	36,745	36,818
役員退職慰労引当金	31,760	29,600
繰延税金負債	969,595	824,544
固定負債合計	1,046,093	937,053
負債合計	11,372,730	10,861,199
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,061,210	1,061,210
資本剰余金	1,483,410	1,483,410
利益剰余金	19,179,264	19,893,551
自己株式	△363,319	△363,393
株主資本合計	21,360,564	22,074,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,626	24,186
繰延ヘッジ損益	230	△1,543
為替換算調整勘定	△321,821	△257,402
その他の包括利益累計額合計	△269,965	△234,759
少数株主持分	239,227	247,121
純資産合計	21,329,827	22,087,140
負債純資産合計	32,702,557	32,948,339



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)
売上高	32,342,269	30,670,538
売上原価	25,530,492	24,381,797
売上総利益	6,811,776	6,288,740
販売費及び一般管理費	4,667,161	4,672,112
営業利益	2,144,615	1,616,628
営業外収益		
受取利息	8,650	11,196
受取配当金	17,916	15,153
受取賃貸料	9,106	8,893
為替差益	—	66,208
デリバティブ評価益	96,859	—
その他	19,851	45,598
営業外収益合計	152,384	147,050
営業外費用		
支払利息	5,570	7,161
手形売却損	53	52
支払手数料	9,219	8,752
為替差損	3,698	—
その他	10,840	10,540
営業外費用合計	29,382	26,506
経常利益	2,267,617	1,737,172
特別利益		
固定資産売却益	2,370	10,960
投資有価証券売却益	14,190	6,141
持分変動利益	—	6,780
貸倒引当金戻入額	15,713	—
特別利益合計	32,275	23,881
特別損失		
固定資産除却損	1,762	5,054
投資有価証券評価損	10,061	680
貸倒引当金繰入額	1,300	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	32,685	—
特別損失合計	45,809	5,735
税金等調整前四半期純利益	2,254,083	1,755,318
法人税、住民税及び事業税	762,597	563,713
法人税等調整額	172,262	111,912
法人税等合計	934,859	675,626
少数株主損益調整前四半期純利益	1,319,223	1,079,692
少数株主損失(△)	△8,328	△33,742
四半期純利益	1,327,552	1,113,435

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,319,223	1,079,692
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39,345	△27,440
繰延ヘッジ損益	4,201	△1,773
為替換算調整勘定	△5,609	73,942
その他の包括利益合計	37,937	44,728
四半期包括利益	1,357,161	1,124,421
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,362,053	1,148,640
少数株主に係る四半期包括利益	△4,891	△24,219

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,254,083	1,755,318
減価償却費	285,295	277,997
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△425,627	△402,638
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△40,200	△7,350
製品補償損失引当金の増減額 (△は減少)	179,866	△62,287
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,135	△35
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△111,000	△2,160
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,544	△41,222
投資有価証券評価損益 (△は益)	10,061	680
受取利息及び受取配当金	△26,567	△26,349
支払利息	5,570	7,161
為替差損益 (△は益)	10,239	△399
投資有価証券売却損益 (△は益)	△14,190	△6,141
持分変動損益 (△は益)	—	△6,780
固定資産売却損益 (△は益)	△2,370	△10,960
固定資産除却損	1,762	5,054
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	32,685	—
デリバティブ評価損益 (△は益)	△96,859	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△832,108	43,626
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△165,432	△334,505
仕入債務の増減額 (△は減少)	△96,385	426,213
未払金の増減額 (△は減少)	△38,197	△65,311
前受金の増減額 (△は減少)	△136,491	43,551
未払消費税等の増減額 (△は減少)	56,305	△37,378
その他	109,307	125,303
小計	957,338	1,681,387
利息及び配当金の受取額	24,528	26,973
利息の支払額	△5,574	△6,713
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,511,062	△1,088,065
営業活動によるキャッシュ・フロー	△534,770	613,582

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△5,120,110	△6,700,000
定期預金の払戻による収入	2,520,110	3,100,000
有形固定資産の取得による支出	△205,839	△274,255
有形固定資産の売却による収入	7,420	14,055
無形固定資産の取得による支出	△5,818	△88,108
投資有価証券の取得による支出	△15,224	△14,002
投資有価証券の売却による収入	23,425	12,932
貸付けによる支出	△1,360	△4,040
貸付金の回収による収入	4,427	2,336
差入保証金の増減額 (△は増加)	15,534	3,628
その他	△1,235	△468
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,778,670</b>	<b>△3,947,921</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	156,481
長期借入れによる収入	—	51,518
リース債務の返済による支出	△18,926	△11,981
自己株式の取得による支出	△125	△73
少数株主からの払込みによる収入	—	38,893
配当金の支払額	△349,257	△399,147
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△368,309</b>	<b>△164,308</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37,567	30,497
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>△3,719,318</b>	<b>△3,468,150</b>
現金及び現金同等物の期首残高	6,109,100	7,296,554
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>2,389,782</b>	<b>3,828,404</b>

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年11月1日 至 平成23年7月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	10,036,151	22,306,117	32,342,269	32,342,269
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	10,036,151	22,306,117	32,342,269	32,342,269
セグメント利益	1,112,357	1,032,257	2,144,615	2,144,615

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年11月1日 至 平成24年7月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	8,431,445	22,239,092	30,670,538	30,670,538
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	8,431,445	22,239,092	30,670,538	30,670,538
セグメント利益	680,548	936,080	1,616,628	1,616,628

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. (補足情報) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年11月1日 至 平成23年7月31日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	5,411,106	1,808,450	7,219,556
II 連結売上高(千円)	—	—	32,342,269
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	16.7	5.6	22.3

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア・・・中国・韓国・台湾・インドネシア

(2) その他の地域・・・アメリカ・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年11月1日 至 平成24年7月31日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	4,523,508	1,994,988	6,518,497
II 連結売上高(千円)	—	—	30,670,538
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	14.7	6.5	21.3

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア・・・中国・韓国・台湾・インドネシア

(2) その他の地域・・・アメリカ・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。